

(19)日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-29710

(P2002-29710A)

(13)公開日 平成14年1月29日 (2002.1.29)

(51)Int.Cl' C01B 13/11

識別記号

F I  
C01B 13/11ラーマー (参考)  
L 4G042

審査請求 未請求 請求項の数 8 OL (全 5 頁)

(21)出願番号 特願2000-208386(P2000-208386)

(22)出願日 平成12年7月10日 (2000.7.10)

(71)出願人 000183369

住友精密工業株式会社

兵庫県尼崎市扶桑町1番10号

(72)発明者 鶴竹 浩和

兵庫県尼崎市扶桑町1番10号 住友精密工業株式会社内

(72)発明者 寺島 裕二

兵庫県尼崎市扶桑町1番10号 住友精密工業株式会社内

(74)代理人 100059373

弁理士 生形 元重 (外1名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 オゾン発生方法及び装置並びにオゾン発生用原料ガス

## (57)【要約】

【課題】 放電式のオゾナイザに高純度酸素ガスを供給してオゾンを発生させる際に、窒素ガスを添加せずにオゾン濃度の低下を防止する。

【解決手段】 酸素ガス源2からオゾナイザ1へ高純度酸素ガスを供給する際に、その高純度酸素ガスを加湿器4に通して水分を添加する。オゾナイザ1に供給される高純度酸素ガス中の水分量を0.05~40ppmに調整する。

